



日鉄ソリューションズ株式会社
ITサービス&エンジニアリング事業本部
ITソーシング事業部（略称：ITS）
候補者様向け紹介資料

NS Solutions Corporation

IT Sourcing Division

Career Information

2024年12月

目次

- ◆ ITソーシング事業部について
- ◆ メンバーの声 & 1日のスケジュール

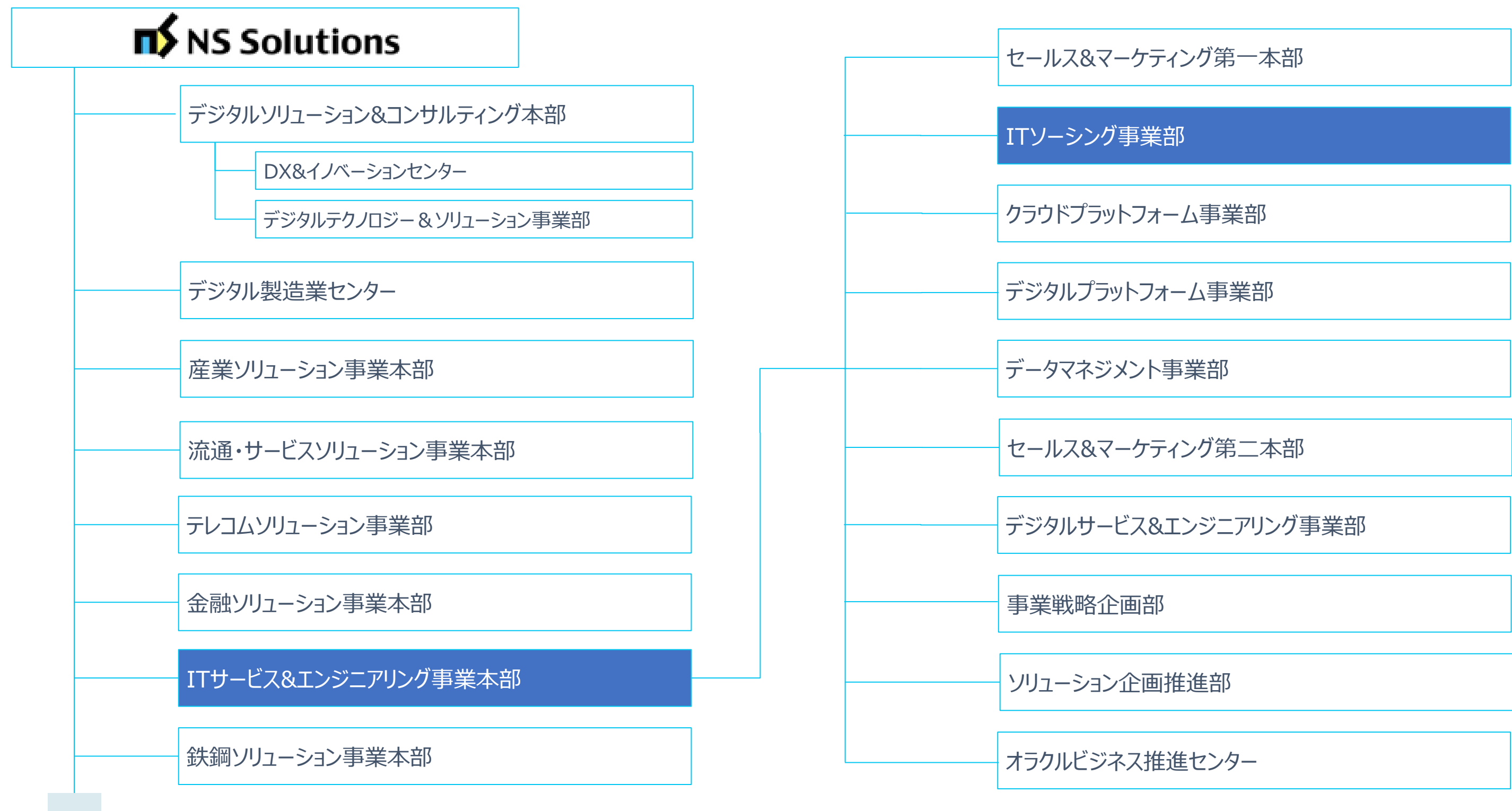
ITソーシング事業部について

About IT Sourcing Division



全社組織図から見る立ち位置

ITソーシング事業部は、ITサービス&エンジニアリング事業本部(ITS & E)に属すインフラ領域のエンジニアリングを専門とする部隊です。



全社組織図から見る立ち位置

ITソーシング事業部は、お客様のミッションクリティカル環境に最適なITインフラを提案～実行までリードする役割を担います。
お客様の業種や地域別にチームが細分化されています。

ITソーシング事業部 事業部長：長谷川 達也/ 約150名 在籍	
エンジニアリング第一部	流通サービス業向けエンジニアリング、流通SOL連携
エンジニアリング第二部	製造業向けエンジニアリング、産業SOL連携
エンジニアリング第三部	日本製鉄グループ向けエンジニアリング、鉄鋼SOL連携
中部エンジニアリング部	中部地区お客様向けエンジニアリング
関西エンジニアリング部	関西地区お客様向けエンジニアリング、NS関西連携
運用ソリューション部	運用全体の事業責任、および運用事業企画
emerald推進部	emeraldソリューションの企画・維持

※SOL…ソリューション事業本部/ソリューション事業部の略

ITソーシング事業部長 長谷川から候補者様へのメッセージ



長谷川 達也

大学卒業後、新日本製鐵に入社。ネットワークエンジニアとしてキャリアをスタートし、その後米国企業と共同でのツール開発業務等にも従事。大規模Webサイトのプロジェクトマネージャ業務や研究開発センターの組織マネジメントなどを経験し、現在に至る。

**インフラのあらゆる技術を“価値”に変えて、
日本を牽引する大手企業の事業基盤を支える仕事です**

大手企業向けに、先進のITサービス・エンジニアリング・運用サービスを提供することで、お客様の事業活動の持続的発展を支える仕事です。

セキュリティ脅威、災害などのBCPリスク、IT人材不足、コア業務やDX領域への人材シフトなど企業が持つ様々な課題に対して、フレームワークに基づいたアウトソーシング計画を立案し、自社ITサービスや運用サービス等を組合わせて提案することで、課題解決を目指します。

それらをプロジェクトとして実行した後に、安心・安全な運用サービス提供までしっかりと行うことでお客様との信頼関係を強固なものにして、永続的なパートナーでありたいと考えています。

日本を支える大手企業のお客様に向き合い、技術を価値に変え、責任ある立場でお客様の課題解決をリードする。そのような働き方をしてみたい方にはぴったりの職場です。

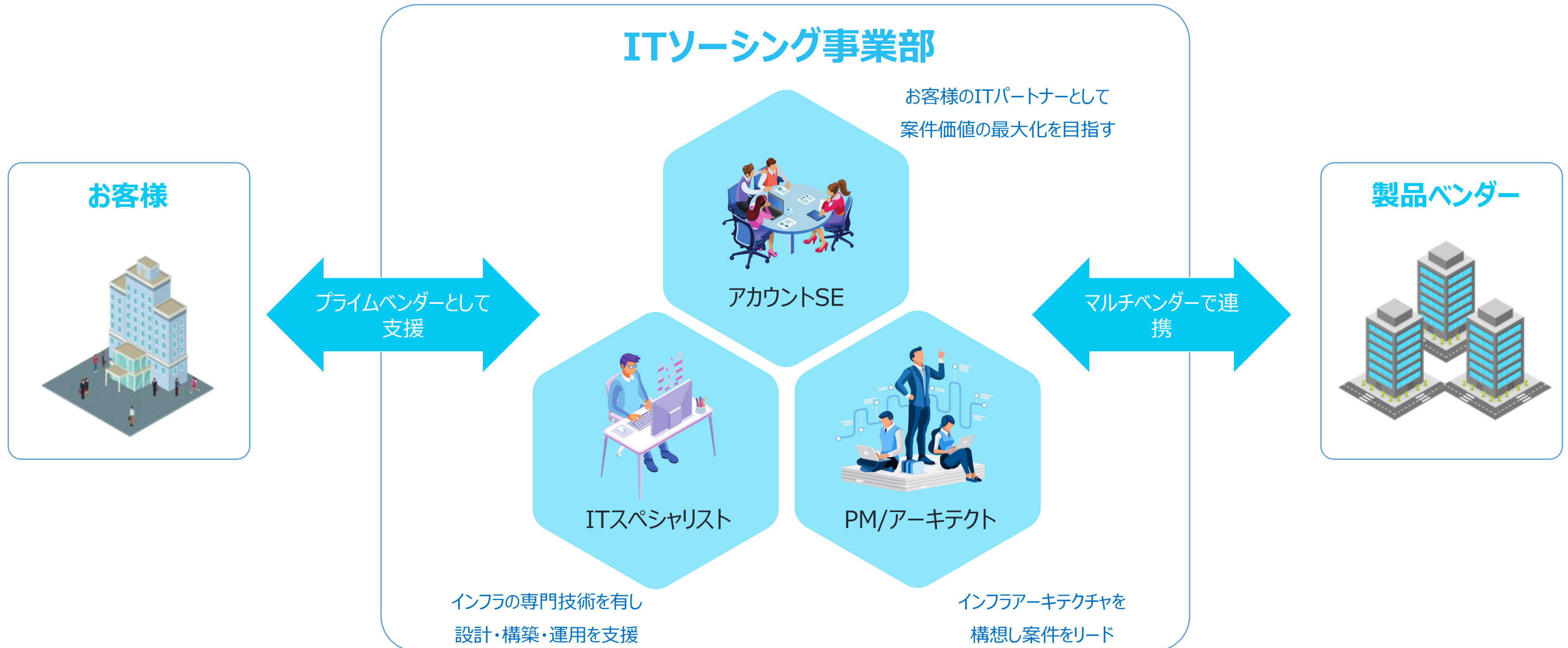
「協働」が大前提となる仕事だからこそ、人間力を重視しています。

NSSOLの強さは、お客様から長年選ばれ続けているリレーションの強さですが、強さの根源は人間力やホスピタリティにあります。当事業部でも自然とそれが体現されるような場面が生まれています。例えば、コロナ禍のコミュニケーションに課題を持った中堅メンバーが主体となって部内ラジオを企画してくれました。若手の悩みを拾い上げて解決策をディスカッションする機会や、取締役を呼んだインタビュー企画など。誰かのために思って行動できるような人が多い組織です。和気藹々とチームで動いて成果を出したいという方には是非応募いただきたいです。

事業部の役割

ITソーシング事業部はインフラ領域に強みを持つメンバーで構成されています。

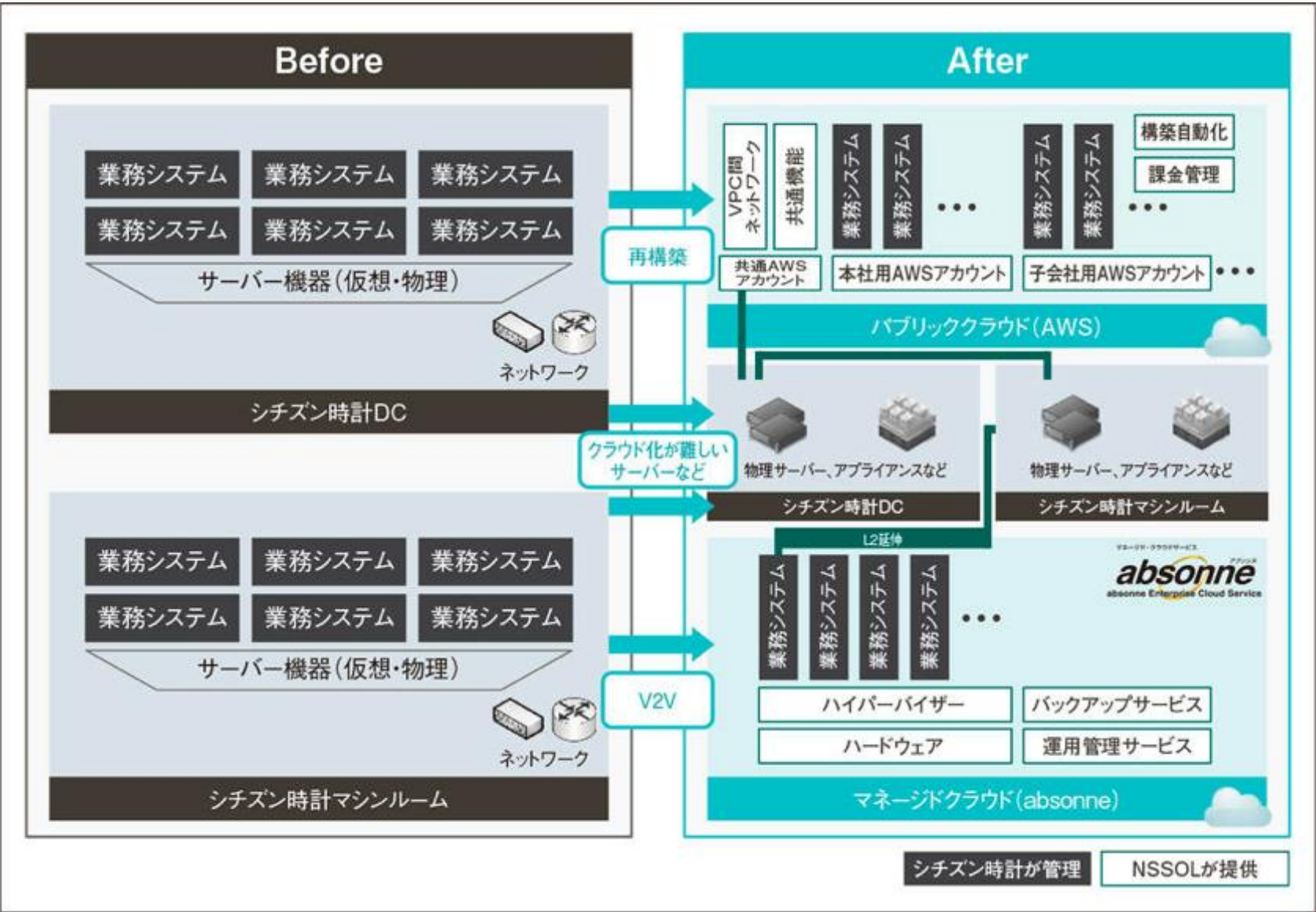
複数の製品ベンダーと協働しながら、プライムベンダーとしてお客様のITインフラの改革を支援します。



案件事例① シチズン時計様 × 業務・基盤システムのクラウド移行

グループ共通のIT基盤を、パブリッククラウドとマネージドクラウドを使い分けることによりクラウド化を実現。
 マルチクラウドの「NSFITOS」を採用。

シチズン時計様 業務・基盤システムのクラウド移行



背景
 グループ内の連携を強化する経営方針の一環として、グループ各社のIT基盤を従来以上に共通化していくことにした。しかし、オンプレミスで運用していた従来のIT基盤は老朽化などによりたびたびトラブルを起こしていた。

ソリューション
 オンプレミスのIT基盤をクラウド上に移し、シチズングループ全体で利用することを計画。その実現のため、クラウドサービスと運用アウトソーシングサービスを包括的に提供する「NSFITOS」を採用した。

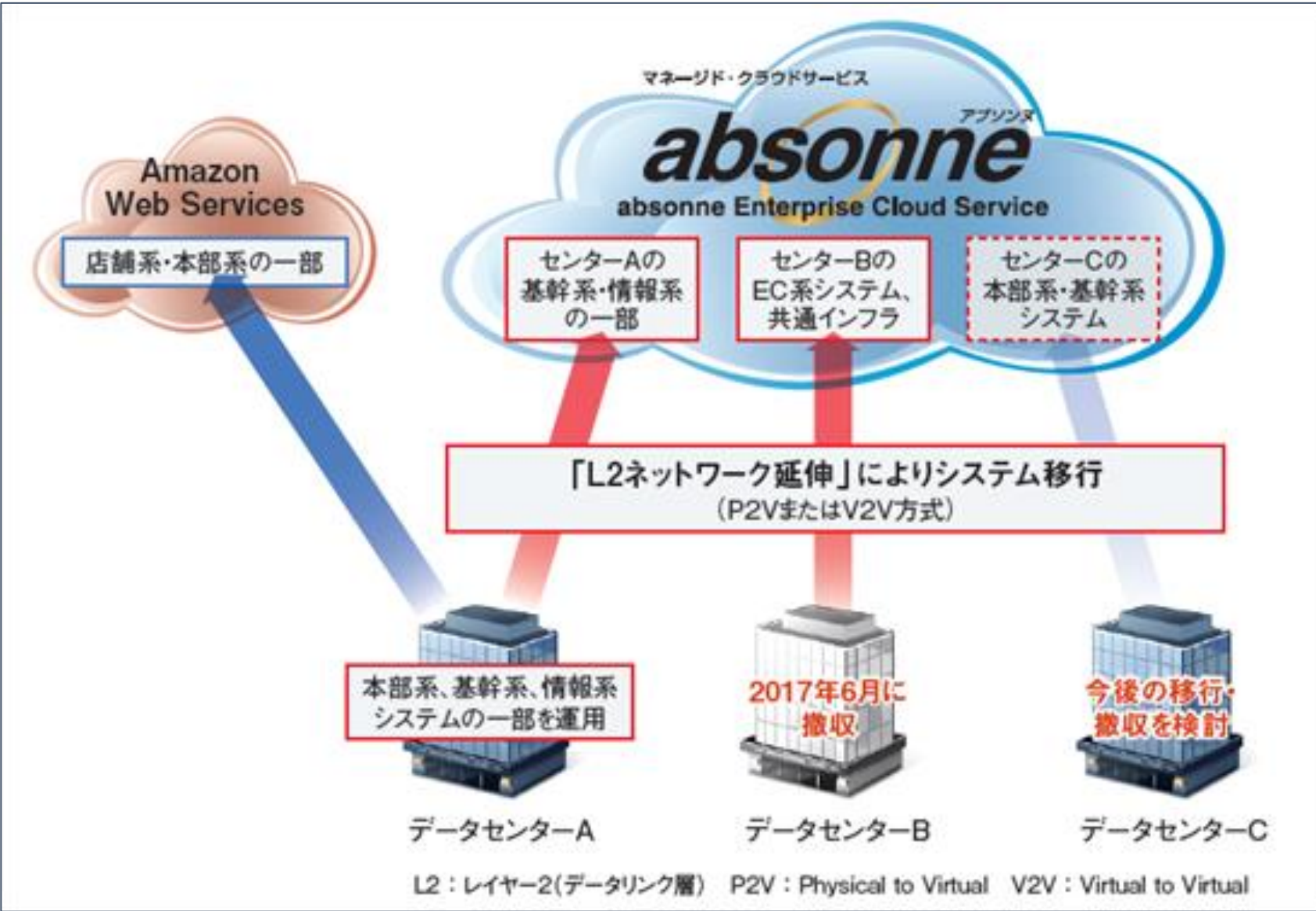
成果
 安定したクラウド上に構築した新しいIT基盤に、業務システムを順次移行し、運用業務のアウトソーシングも進め、業務負荷を軽減している。

引用元：弊社HPの事例紹介ページ <https://www.nssol.nipponsteel.com/casestudy/>

案件事例② ローソン様 × クラウドによるインフラの再構築

クラウドを使い分けインフラを再構築 スピード感の向上と運用コスト削減へ。
 NSSOLのクラウドサービス「absonne」でスムーズなインフラ移行を実現。

ローソン様×クラウドによるインフラ再構築



引用元：弊社HPの事例紹介ページ <https://www.nssol.nipponsteel.com/casestudy/>

背景

開発スピードを高めるため、2014年にシステムのインフラをクラウド化する方針を立てた。だが、当初想定したAWSにすべてを移すのは現実的ではなく、もう一つの選択肢としてVMwareベースのクラウドが浮上した。

ソリューション

移行先となるクラウドサービスとしてローソンが選択したのは、24時間365日稼働のシステムを運用し得る「absonne（アブソンヌ）」。クラウド環境へのレイヤー2ネットワーク延伸によってスムーズな移行を実現した。

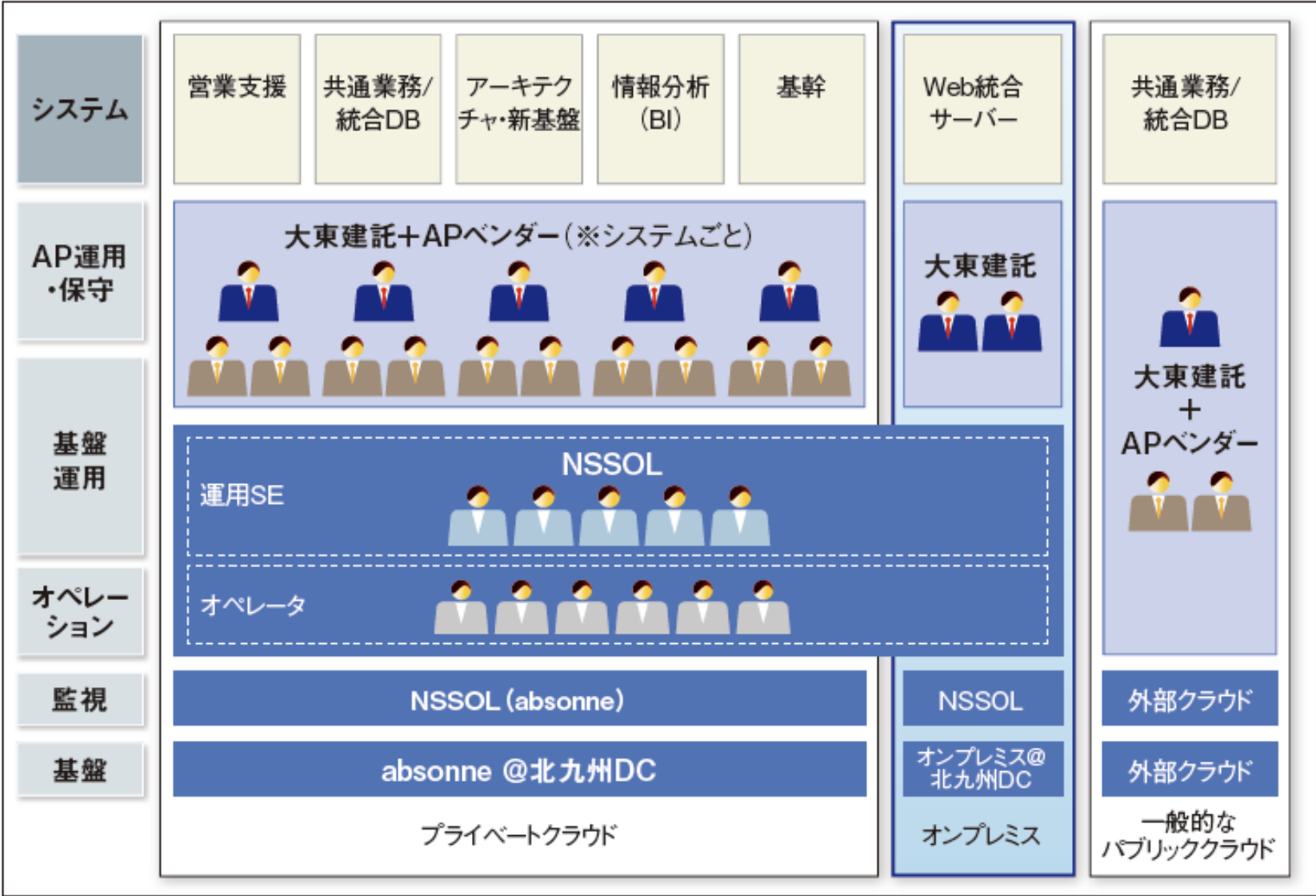
成果

1年余りで、計画通り既存システムの多くをabsonneに移行。その後も移行を継続し、利用していた3カ所のデータセンターのうち1カ所から完全に撤収し、データセンター費用を圧縮した。今後もabsonneへの移行を継続する。

案件事例③ 大東建託様 × ITインフラアウトソーシング

事業拡大加速へシステム運用体制を変革、包括アウトソーシングでコア業務に集中。
 NSSOLのアウトソーシングサービス「NSFITOS」を北九州で採用、ハイブリッド環境の構築・運用を一元化。

大東建託様×クラウドによるインフラ再構築



AP：アプリケーション BI：ビジネスインテリジェンス DB：データベース

背景

管理戸数とともに増加するデータ量に対応する一方で、会社の事業展開を支えるIT企画・戦略業務への注力が求められていた。システムの安定運用とコスト効率を追求するとともに、IT部門をコア業務へ集中させたいと考えた。

ソリューション

ITインフラの運用・保守、新鋭データセンター、マネージド・クラウドサービスを包括的に提供するITアウトソーシングサービス「NSFITOS」を採用。オンプレミスとクラウドで構成するハイブリッド環境の構築・運用を一元化する。

成果

システムの安定性とコスト効率のさらなる向上、災害対策の強化、将来的なデータ量増加への対応などを実現。加えて、会社の事業展開を支えるIT企画・戦略の策定といったコア業務へIT部門が集中する体制を整備できた。

引用元：弊社HPの事例紹介ページ <https://www.nssol.nipponsteel.com/casestudy/>

メンバーの声 & 1日のスケジュール

Our team & Daily Schedule



メンバーの声 技術スペシャリストコース T.K “技術を高めたい人にとって素晴らしい環境”



T.K

技術系エンジニアとしての新規事業企画・立ち上げ検討に従事。アカウントSE+ITアーキテクトとしてクラウド上のシステムアーキテクチャ全体方針・ガイドライン策定や実際のインフラ設計・構築・運用を担当。

**世の中によく知られているサービスの裏側を
自分で作ることができるので、非常にやりがいがあります**

支援先のお客様規模が大きく、それだけ影響力の高い仕事ができます

流通/製造/金融などの業界セクター別に複数の大企業をお客様にしているので、特定お客様のニーズに閉じずに、世の中の隆盛に合わせて比較的新しい技術や製品を取り入れたり触れたりする経験を積むことができます。大手インフラ系のお客様のサービスが、自分が設計したアーキテクチャの元に動いていることを考えると、社会的な責任も感じますし、“世の中のためになっているな”と日々やりがいを感じとることができます。

“技術力を高めたい人”向けの人事制度があります

一般的に、昇進にあたっては人のマネジメント力が重視され、どれだけの部下をマネジメントできるかで職位ランクが決まる傾向が強いと思いますが、NSSOLでは最近人事制度の改訂があり、技術を高めたい人向けの昇進ルートが誕生しました。特定の産業やテクノロジー分野で、技術特化で勝負していくことができます。会社としても技術力向上を全力でバックアップしてくれる制度には非常に感謝しています。

メンバーの声 キャリア入社 H.A キャリア入社だからわかる“NSSOLの良さ”



H.A

前職はメーカー系のSIerに勤務。
前職の経験を活かして、大きな裁量がある仕事がしたいという思いでNSSOLに入社。現在は、民間教育機関のインフラシステム更改プロジェクトのチームリーダーとして参画。

とにかく親切で真摯な人が多い社風で、
不毛な足の引っ張り合いもなく人間関係にストレスがありません

困った時に手を差し伸べてくれるのが当たり前の環境

ある案件で急に人手が必要になる事態が発生しました。その際に、他の部門に声をかけたらすぐにヘルプで人が集まってくれ、この経験は非常に驚きました。前職だと、人手を集める前に「誰がこの事象を引き起こしたのか？」と原因を明確にし報告をしてから、解決施策の検討がスタートする雰囲気でしたが、NSSOLはまず全員で現場を助け、その上で原因を明確にするという感じで現場を最優先する風土が根付いていると思います。

お客様視点で実感できる“NSSOLブランド”の強さ

案件を進めていてお客様から「NSSOLに頼めば安心だ」というようなブランドの強さを感じます。コストを削り安値で価格勝負をする会社も多い業界の中で、NSSOLは価格勝負をしない姿勢が強い。もちろん、それだけ品質の高さは求められますが、お客様からの期待に応えるだけの人材が揃っていますし、先にも述べたようにチームで戦う姿勢も強い。これがNSSOLブランドとしてお客様に認められる所以です。

メンバーの声 新卒入社 K.M 若手メンバーが感じるNSSOLで働く楽しさ



K.M

新卒でNSSOLに入社。製造業界を中心としたお客様に対して、インフラシステム移行プロジェクトの設計フェーズにて、移行チームのサブリーダーを担う。

自分の描くキャリアに耳を傾けてもらえ、その夢に向けて可能な限りチャレンジさせてもらえることが楽しいです

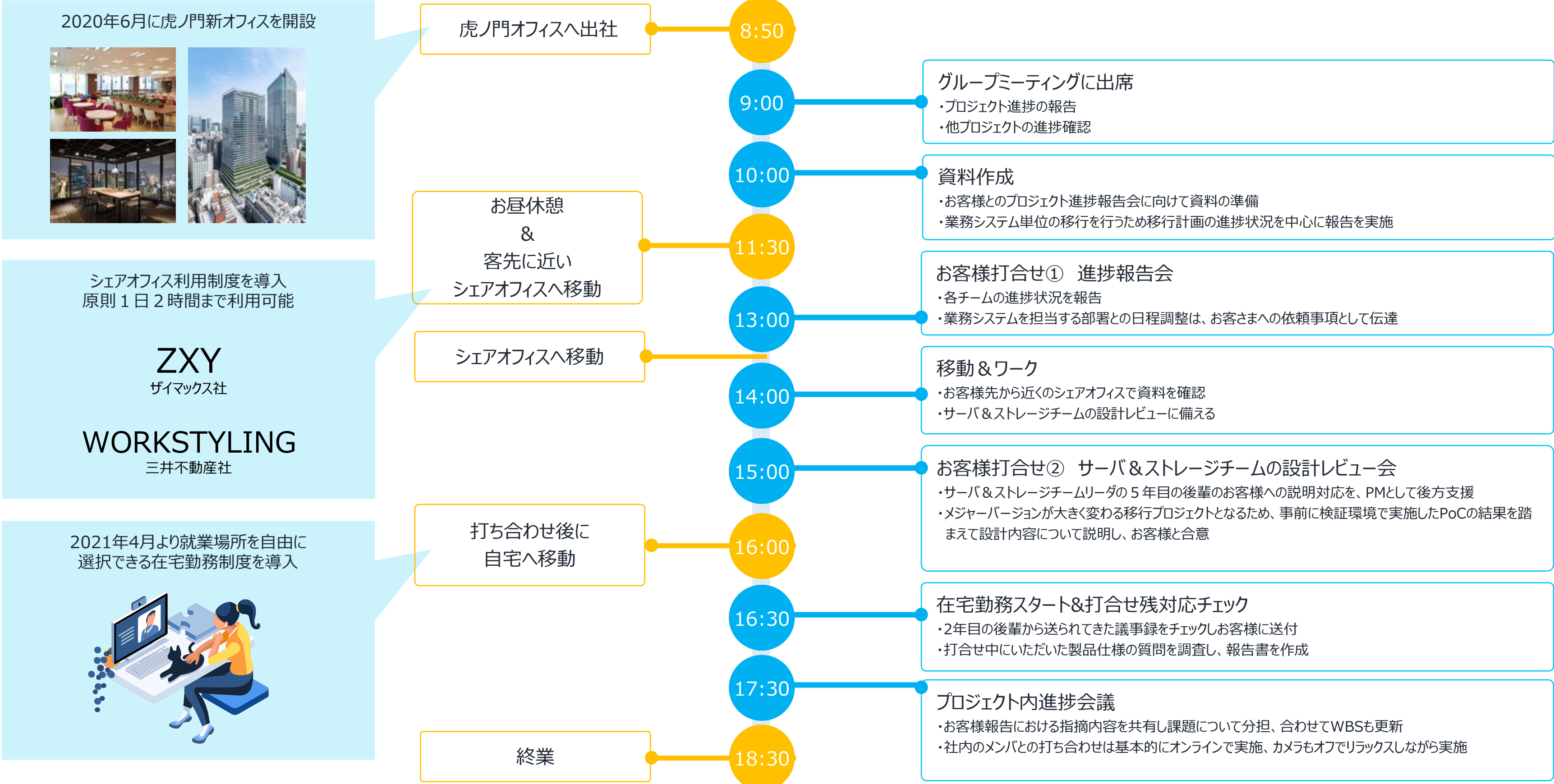
PMスキル/技術のどちらを磨くか、自分の選択を応援してくれた

SEの人々はPMスキルと技術のどちらを磨きたいか、志望が分かれると思いますが、私はPMスキルに磨きをかけたいという思いがありました。それを自分の上長に相談したところ、お客様の上席と対話をする機会や、パートナー管理業務をすぐに任せてもらえました。当時の自分からするとハードルが高かったので、緊張もプレッシャーもありましたが、準備段階からフィードバックまで密なサポートをもらえました。

PMだろうとメンバーだろうと、立場に関係なく意見を言い合えます

入社して驚いたことは、PMだろうとメンバーだろうと垣根がなく、全員の意見を聞き入れるような風土が根付いていることです。どんな意見でも肯定的に捉える姿勢があるので、声を上げやすいです。裏を返すと自分からあまり発信しない方だと苦労してしまうかもしれません。風通しがいいからこそ、率直なフィードバックをもらうことも多いですが「自分の成長のため」と、前向きに捉えるようにしていますね。

社員の1日紹介 30代 プロジェクトマネージャ Tさん ～オフィス&在宅勤務併用～



社員の1日紹介 20代 アカウントSE Sさん ～終日在宅勤務～



- Sさんプロフィール
- ・社会人年次 4 年目
 - ・アカウントSEとして昨年からA社様を担当
 - ・システムの維持 & メンテナンス、追加開発を担う
 - ・8 年目社員のYさんの指導を受ける
- 扱うシステムについて
- ・お客様は基幹システムをパブリッククラウド上で稼働させている
 - ・最新技術に触れる機会が多いが、先輩社員も経験したことがない領域も多く、自分自身で調べる力も必要とされる

お昼休憩
早めのランチを済ませる

若手から大きな裁量を持った仕事を任せ、
先輩社員が後方でサポートします



営業部との連携もSEの重要な業務
ワンチームでお客様を支援します



終業

9:00

業務開始 新リリース機能評価を実施 & 定例準備

- ・13:00から予定されている社内アカウントチーム定例に向けて、先週依頼された新しくリリースされた機能の評価を実施
- ・開発環境は会社から貸与されたパブリッククラウドのアカウントを使って実行
- ・調査の結果、機能としてはお客様要件を満たせることが判明
- ・更に、ライセンス費用も既存環境より安くなることが分かったが、運用業務への影響が大きいことも明らかになった
- ・午後の社内アカウントチーム定例にて、先輩社員のYさんにNSSOLとしてのお客様への報告内容について相談することに

11:30

13:00

チーム定例@オンラインミーティング

- ・Yさんから、他のアカウントメンバの報告内容に対して指摘が入る
- ・緊張感はあるけど非常に勉強になる大事な時間としてメモを走らせる
- ・午前中の評価で明確になった運用業務への影響について議題として報告
- ・具体的な影響範囲を運用チームリーダーと話を詰めて、お客様に報告することに決定
- ・技術的なメリデメとSさん視点での運用業務影響を簡潔にまとめることが宿題に

15:00

追加調査 & 営業担当との連携

- ・お客様から依頼されている、まだオンプレ環境に残っているデータベースサーバのパブリッククラウドへの移行について調査を開始
- ・業務アプリ視点の調査はお客様の分担とし、NSSOLチームとしてはデータ移行方式や耐障害性、性能などの非機能要件に加えバックアップ、リカバリ、障害監視などの運用面の調査を中心に実施
- ・加えて、必要な要件をクリアできる構成が見えてきたら、営業部とも連携して初期費用、ランニング費用の計算も大切なお仕事
- ・お客様視点の損益分岐点がどこになるのかは提案における重要なポイント

18:30

皆様のご応募をお待ちしております！

NSSOL、NS Solutions、NS（ロゴ）、EMERALD\エメラルド、
NSFITOS、absonne、absonne Enterprise Cloud Service は
日鉄ソリューションズ株式会社の登録商標です。

その他本文記載の会社名及び製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。